

紀南の9人メンバーに

わかやま国体 体操の少年、成年男子

「紀の国わかやま国体」体操競技の少年男子、成年男子メンバーが内定した。両チーム合わせて15人中、紀南関係では9人が選ばれた。ともに優勝や入賞を狙い、練習を重ねる。

少年(8人)では、田辺工業高校3年の佐々木侖緒君、長坂朋弥君、同校2年の筒井宏樹君、同校1年の高田佑貴君が正メンバーに。同校2年の山本開君と横山秀也君はサブメンバーとなった。公式戦

や選考会から決めた。ほかは和歌山北高校、向陽高校から1人ずつ。

監督を務める田辺工業高校の柴田達也教諭(49)は「飛び抜けた存在はいないが、誰もがエースになれる楽しみな

チーム。地元開催でプレッシャーはあるが、緊張感を武器にできるようにしたい」と話している。

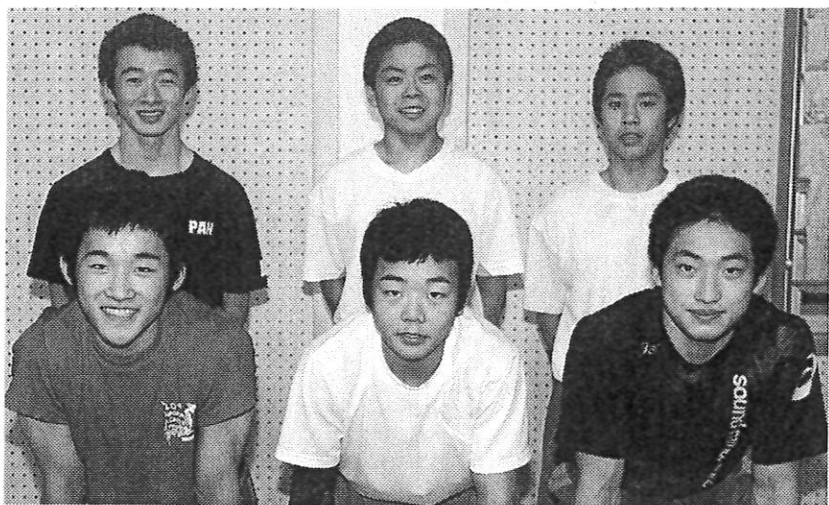
チームの主将を務める長坂君は「地元での国体に出るために頑張ってきたので、メンバー入りはうれしい。演技の質を高めて、なんとか入賞したい」と意気込んでいる。成年(7人)では、田辺市

職員柴田快輝さん(22)と順天堂大学1年の楠川雄太さん(18)が正メンバーになった。サブメンバーには日本大学4年の泰地啓輔さん(22)が入った。3人とも明洋中学校、田辺工業高校の出身。このほかロンドン五輪出場

の田中和仁さん(30)は徳洲会と佑典さん(25)はコナミスポーツの兄弟もメンバー入り。監督は2人の父で、元高校教諭の田中章二さんが務める。

順天堂大学時代に学生日本代表として国際大会も経験した柴田さんは「地元開催の国体なので、なんとしても優勝という結果を残したい。皆の気持ちを一つにして臨みたい」と話している。

体操競技は少年男子、成年男子ともに総合開会式前の9月10、13日、和歌山市の和歌山ビッグホールである。



△
国体メンバーに内定した(前列左から)筒井宏樹君、長坂朋弥君、佐々木侖緒君、(後列左から)高田佑貴君、山本開君、横山秀也君



泰地啓輔さん



楠川雄太さん



柴田快輝さん